

令和2年度 第7回 産業医科大学倫理委員会専門委員会議事抄録（案）

- 1 日時 令和2年10月26日（月）～ 令和2年10月30日（金）持ち回り
- 2 場所
- 3 出席者 学内：齋藤、藤野（善）、庄司、森本（景）、久岡、佐伯、榎本、岩田
学外：櫻井、水谷
欠席者 学内：なし
学外：小川

4 審議事項等

- (1) 令和2年度第6回産業医科大学倫理委員会専門委員会議事抄録（案）について
齋藤委員長から資料に基づき提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。

5 その他

- (1) 研究終了・中止・進捗状況報告について

<終了報告> 2件

セ H27-07 実施責任者：医学部 精神医学 教授 吉村 玲児

研究課題名：各抗精神病薬が統合失調症患者の精神症状・社会復帰機能に与える影響

審査要旨：審査の結果、指摘事項を適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

[指摘事項]

研究期間の途中で研究実施が困難になっている状況のため、「終了報告書」ではなく「中止報告書」をもって報告をする方が妥当である。

6 研究目的の達成度

「(説明)」では、対象者の目標人数を記述した上で、実際に集まった人数を示したほうが研究継続断念に至った理由説明として適切であるため、追記する。

セ H28-01 実施責任者：医学部 小児科学 講師 荒木 俊介

研究課題名：新生児慢性肺疾患感受性遺伝子解析に関する研究

審査要旨：審査の結果、指摘事項を適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

[指摘事項]

6 研究目的の達成度

「(説明)」において、『解析は順調に進んでいる』と記述されているが、この表現は、いまだ研究が継続しているという印象を持つため、終了報告書としてふさわしい記述に改める。

8 その他の報告事項

『特になし』と記載する。